



大阪国際空港 北立体駐車場・モノレール駅舎直結のアクセスデッキ 長距離バス待合室がオープン

関西エアポートグループは、大阪国際（伊丹）空港をご利用されるお客様のアクセス向上のため、北立体駐車場とモノレール駅舎をつなぐアクセスデッキ、および長距離バス待合室の供用を開始します。

◆ 北立体駐車場アクセスデッキ

供用開始：6月26日（金）

運用時間：大阪モノレールの始発から最終まで

※大阪モノレールの営業時間外は、通り抜けができません。



北立体駐車場①3F（予約エリア階）とモノレール駅舎をつなぐ「アクセスデッキ」を新設します。これにより、北立体駐車場とターミナルビル間を雨の日でも濡れることなくアクセスすることができ、バリアフリー設計のため、ストレスのない快適な移動が可能となります。アクセスデッキは滑走路をイメージしたデザインと、空や海などをイメージした照明で、よりワクワクする空間を演出します。また、直結の北立体駐車場①3Fには24時間いつでもインターネットで予約可能な「予約駐車場」を備えており、事前予約サービスご利用の利便性がさらに向上します。尚、アクセスデッキの新設にあたり、大阪府及び大阪モノレール株式会社にご協力をいただきました。



◆ 長距離バス待合室

供用開始：7月1日（水）

開館時間：5:30～22:00

設備：無料Wi-Fi、案内サイネージ（長距離バス時刻表・交通情報・フライトインフォメーション）

※8月に自動販売機5台（ドリンク、アイスクリーム、フード等）を設置予定



大阪国際空港発着の長距離バス全11路線へのご利用に便利な待合室を新設します。待合室には無料Wi-Fi、自動販売機の他、長距離バス時刻表・フライトインフォメーション・交通情報等を表示する案内サイネージも完備しております。



関西エアポートグループは、引き続きお客様の利便性やサービス向上を目指し、快適で楽しい旅の体験を創造してまいります。

【本お知らせに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

企画・管理部 コーポレート・コミュニケーションズ

Tel：072-455-2201

 **KANSAI AIRPORTS**

関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016 年 4 月 1 日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018 年 4 月 1 日からは関西エアポート株式会社の 100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西 3 空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北 1 番地 大阪市西区西本町一丁目 4 番 1 号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港 1 番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964 年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971 年の香港進出を皮切りに世界 37 カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、45 空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するブラジル、カンボジア、チリ、コスタリカ、ドミニカ共和国、フランス、日本、ポルトガル、セルビア、スウェーデン、イギリス、そしてアメリカ合衆国の空港には、合計で 250 社以上の航空会社が就航し、2019 年の旅客者数は 2 億 5,500 万人にのびります。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとしての専門知識を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして、空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設事業を行っています。

2019 年の連結売上高は 26 億ユーロ、グループ全体の売上高は 49 億ユーロ（関連会社含む）に達しました。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社 JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱 U F J 銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構